



舞鶴市立明倫小学校
令和8年4月30日

5月号



チルドレン・ファースト ～子どもたちのためのPTA～

明倫緑地のツツジが、今年も鮮やかなピンクや白の花を咲かせ、風薫る5月となりました。子どもたちは、入学・進級から1か月が過ぎ、学級の友達や先生とも徐々に打ち解け、楽しく学校生活を送っています。先日4月25日(土)の参観日には、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様にご参観いただき、誠にありがとうございました。廊下もいっぱいになるほどで、十分にご参観いただけなかった場面もあったかと思いますが、子どもたちが新しい教室で、友達と仲良く、意欲的に学びに向かっている様子をご覧いただけたことと思います。今年度のPTA運営方針は「チルドレン・ファースト～子どもたちのためのPTA」です。子どもたちの健やかな成長のために、学校とともに保護者の皆様のお力添えをいただきながら、さらに活気あふれる明倫小学校となるよう、どうぞよろしくお願いいたします。

また、来年度からの統合に向けて、吉原小学校の小谷会長と本校の河本会長が顔合わせをされました。PTAとしても、「自学の広場」など、一緒に取り組める活動について話し合われています。保護者の皆様におかれましても、ご協力をお願いいたします。



「1年生を迎える会」で6年生にエスコートされ笑顔で入場する1年生

舊き歴史に新たなる光さしそふ明倫の～

さて、4月13日は本校の創立記念日で、今年で154年目を迎えました。江戸時代の藩校「明倫斎」「明倫館」と呼ばれていた時代から数えると、250年以上の歴史を持つ学校であり、伝統校として地域や卒業生の皆様に大切にされてきました。校内には、藩校時代の建物の軒を飾っていた木工の立派な「懸魚(けぎょ)」が飾られ、古い書物や写真も大切に保管されています。創立記念式典では、これらを見学するとともに、明倫小学校の歴史や、「明倫」という校名に込められた「人の生きる道を明るく照らし、探究する」という意味について、校長の話を行いました。そして、その伝統の上に立ちながら、私たち自身が新たな時代を創っていかうと話しました。今年は、6月に明倫同窓会も予定されています。今後も、より一層地域に愛される学校づくりに取り組んでまいります。

5月は連休が続きます。学校では、子どもたちが「学校のやくそく」を守り、安全で楽しく生活が送れるよう指導してまいります。自転車事故や火遊び、水の事故等に巻き込まれることのないよう、ご家庭におかれましても十分な見守りをお願いいたします。

今月も、地域・保護者の皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

校長 岡本 恵理子・教職員一同

